

あなたに合った電気を選べます



様々な小売電気事業者が参入しており、皆さんのライフスタイルに合った事業者をいつでも自由に選ぶことができます。

- 国が登録した小売電気事業者の一覧がホームページに掲載されております。なお、供給を行う地域は、事業者ごとに異なりますので各事業者にお問い合わせください。(ホームページのURLは下記のとおり)
- どの事業者から電気を買っても、電気そのものの品質や信頼性(停電の可能性など)は同じです。さらに、契約した小売電気事業者が電気を調達できなかった場合でも、送配電網を管理する会社がその分を補給するので、ただちに電気の供給が止まることはありません。

正確な情報を収集し、契約内容をよく理解しましょう。
自由化に便乗した勧誘にも気をつけましょう。

- 契約後に、違約金条項が含まれていたことが判明したなど、思っていた契約内容と違っていたということがないよう、契約内容をよく理解しましょう。
- 小売電気事業者は、契約内容について契約締結前に説明することが義務づけられていますので、しっかりとその内容について確認し、納得した上で契約を締結することが大切です。
- 電力の小売全面自由化で新たな機器を購入する必要はありません。便乗して太陽光発電システムや電気温水器等の販売営業が行われていますので、必要性を十分に検討して判断しましょう。

<小売契約の締結にあたってのトラブルについて>

- 経済産業省 電力・ガス取引監視等委員会 相談窓口 TEL:03-3501-5725(直通) (受付時間 平日9:30-12:00、13:00-18:30) E-mail: dentorii@meti.go.jp
- 消費者ホットライン(TEL:局番なしの「188」)
※市町村や北海道が設置している身近な消費生活相談窓口を御案内します。

相談窓口は
こちらまで!

<電力の小売全面自由化の制度や登録している小売電気事業者などについて>

- 経済産業省 専用ナビダイヤル TEL:0570-028-555 (受付時間 9:00-18:00) ※土日祝日・年末年始を除く
- ホームページ [エネ庁](#) [電力小売自由化](#) [検索](#)



http://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/electric/electricity_liberalization/



電力需給情報をチェック!

「でんき予報」では、その日の電力の供給力と使用状況をお知らせしています。夕方には翌日の予報も発表されます。

- 北海道エリアのでんき予報 [北海道エリア](#) [でんき](#) [検索](#)

http://denkiyoho.hepco.co.jp/area_forecast.html



みんなで暖まりながら、かしこく節電を!



道民のみなさま、企業のみなさまへ

本年9月6日の北海道胆振東部地震の発生以降、道民の皆様や企業の皆様には、無理のない範囲での節電に御協力いただき、厚くお礼申し上げます。

現在は、発電所の復旧等により電力需給は安定し、皆様とともに、復興に向けて全力で取り組んでいるところです。

こうした中、先般、国はこの冬の電力需給対策において、北海道については、引き続き無理のない範囲での節電の要請(数値目標なし節電要請)を実施するとの方針を示したところです。

このため、道では、無理のない範囲での節電を進めるため、この冬、「みんなで暖まろう!」を合言葉に、消費活動しながら節電にも結びつく取組を応援しています。

休みの日には図書館といった公共施設や商業施設に出かけたり、家族がひとつの部屋に集まって過ごす「ウォームシェア」を行うことは、節電やエネルギー消費の削減につながるのと同時に、消費を促す効果も期待されます。

皆さん、この冬は、普段の生活を楽しみながら、かしこく節電を行いましょう。

北海道の厳しい冬を「みんなで暖かくなって」乗り切るため、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

平成30年11月26日 北海道知事 高橋 はるみ